

IUGONETにおけるインフラサウンド関連メタデータの整備 Preparation of the metadata for infra-sound in IUGONET project

小山 幸伸^{1*}, 家森 俊彦¹, 堀 智昭², 田中 良昌³, 阿部 修司⁴, 新堀 淳樹⁵, 梅村 宜生², 上野 悟⁶, 佐藤 由佳³, 谷田貝 亜紀代⁵, 八木 学⁷

Yukinobu Koyama^{1*}, Toshihiko Iyemori¹, Tomoaki Hori², Yoshimasa Tanaka³, Shuji Abe⁴, Atsuki Shinbori⁵, Norio UMEMURA², Satoru UeNo⁶, Yuka Sato³, Akiyo Yatagai⁵, Manabu Yagi⁷

¹ 京都大学大学院理学研究科附属地磁気世界資料解析センター, ² 名古屋大学太陽地球環境研究所, ³ 国立極地研究所, ⁴ 九州大学 国際宇宙天気科学・教育センター, ⁵ 京都大学生存圏研究所, ⁶ 京都大学大学院理学研究科附属天文台, ⁷ 東北大学理学研究科 惑星プラズマ・大気研究センター

¹Graduate School of Science, Kyoto University, ²Solar-Terrestrial Environment Laboratory, Nagoya University, ³National Institute of Polar Research, ⁴International Center for Space Weather Science and Education, Japan, ⁵Research Institute for Sustainable Humanosphere (RISH), Kyoto University, ⁶Kwasan & Hida Observatories, School of Science, Kyoto University, ⁷Planetary Plasma and Atmospheric Research Center, Graduate School of Science, Tohoku University

京大地磁気センターにおいては、愛知教育大学の田平誠名誉教授によって観測された、1984-2004年に渡る刈谷インフラサウンドデータが整備・公開されている。また、IUGONETプロジェクトにおいては、超高層大気を主な対象としたメタデータ・データベースとデータ解析ソフトウェアを整備している。この一環として、上述の刈谷インフラサウンドデータに関するメタデータ、ならびにデータ解析ソフトウェアを整備しつつある。本発表では、上記に関する現状報告を行う。さらに、超高層大気分野以外の他分野との協力について提案する。

キーワード: 超高層大気, メタデータ, データベース, データ解析ソフトウェア, インフラサウンド

Keywords: upper atmosphere, metadata, database, data analysis software, infra-sound